

所在地 大阪市旭区高殿5-9-31

電話番号 06-6951-5531

校長名 辰巳 千佳子

標準服の有無 有



学校の概要

- 一人ひとりの子どもを大切に教育を推進します。
- ICT機器を活用したわかりやすい授業づくりに取り組んでいます。
- 部活動が盛んで、子どもたちは自主的に活動に取り組んでいます。
- ほぼ毎日、図書室を開放し読書活動を通じて、読解力の向上に取り組んでいます。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j682510>



携帯サイト

大阪市立旭陽中学校

主な学校行事

- 4月…部活動編成、保護者懇談会（1年）、教育相談
- 5月…中間テスト、校外学習（1・2年）、修学旅行（3年）
- 6月…期末テスト
- 7月…保護者懇談会
- 8月…平和登校日
- 9月…文化祭
- 10月…中間テスト、体育大会
- 11月…期末テスト
- 12月…保護者懇談会
- 1月…学年末テスト（3年）
- 2月…新入生保護者説明会、学年末テスト（1・2年）

生徒数、学級数（令和8年5月1日現在）

学年	男子	女子	計	学級数
1	119	105	224	7
2	92	99	191	5
3	101	94	195	5
特別支援学級				7

部活動（令和8年度）

- 男子・女子とも／【運動部】陸上競技部・剣道部・水泳部・サッカー部・卓球部・ラグビー部・バスケットボール部
- 【文化部】吹奏楽部・自然科学部・放送部・英語部・茶道部・図書部・ボードゲーム部・美術部
- 男子のみ／軟式野球部
- 女子のみ／バレーボール部・ソフトボール部・ソフトテニス部

学校公開・説明会 日程

- 学校公開／9月17日（木） 11:50～13:20
9月18日（金） 8:50～9:40（展示）
9:50～15:20（舞台発表）
10月13日（火） 8:50～15:20
10月23日（金） 8:50～13:00

9月17日（木）…文化祭
9月18日（金）…文化祭
10月23日（金）…体育大会※

※雨天順延時の予備日…10月27日（火）8:50～13:00

- 学校説明会／9月12日（土） 10:00～11:00
10月13日（火） 15:30～16:30

*参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和7年度全国学力・学習状況調査（平均正答率・平均IRTスコア）

国語	数学	理科
50%	42%	495

- 結果の概要／＜国語＞全国と比較して下回る結果であったものの、話す聞くおよび読む領域においては昨年度より改善した。＜数学＞全国と比較して下回る結果であった。＜理科＞全国と比較して下回ったものの大阪市平均を上回る結果であった。
- 取組の成果／少人数授業を取り入れ、個に応じたきめ細かい授業を展開したり、主体的対話的で深い学びを意識した授業実践を行ったりした結果、基礎学力が定着し総合的な学力の底上げにつながってきている。
- 今後の取り組むべき課題／ICTを活用した授業をより充実させ、学級の生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方の気づいたりする活動を増加させる必要がある。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（平均値）

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	30mシャトル(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	100m走(秒)	体力合計点
男子	28.82	29.04	41.77	84.33	83.03	7.82	201.10	19.13	43.49
女子	23.27	22.12	46.41	46.28	54.38	8.99	172.40	13.13	48.37

- 結果の概要／全国と比較して8種目中、男子は5種目、女子は6種目上回る結果であり、男女ともに体力合計点においても上回る結果であった。
- 取組の成果／保健体育の授業や、部活動、体育的行事を通して、互いに協力して課題に取り組み、高めあうことができる仲間づくりを進めてきた。運動が苦手な生徒も積極的に取り組むことができた。
- 今後の取り組むべき課題／男女ともに握力・50m走において全国を下回る結果となったことから、それらを意識したトレーニングをこれまでの取組に加えて行っていく。

*各調査の概要については、14ページをご覧ください。

学校教育目標

人権尊重の教育を基盤とし、豊かな人権感覚と自己実現の力を育む教育活動の推進

重点目標

- すべての学習の基盤となる読解力の育成を重視し、主体的・対話的で深い学びの視点から授業実践に取り組む。
- 様々な人権課題に対する正しい理解と認識を深め、差別を許さない態度を育む。
- 自他の生命と尊厳を互いに尊重しあう態度を育む。

安全・安心な教育の推進

- ◎安全・安心な教育環境の実現
- ・いじめへの対応
- ・不登校への対応
- ・防災・減災教育の推進
- ・命を大切にする教育の推進

- ◎豊かな心の育成
- ・自主活動の充実
- ・人権を尊重する教育の推進
- ・道徳教育の推進
- ・多文化共生教育の推進
- ・インクルーシブ教育の推進
- ・キャリア教育の推進

めざす生徒像

- 豊かな心と確かな人権感覚を持つ生徒
- 未来を切り開く力を持つ生徒
- 自己確立をめざす生徒

- ◎基礎・基本の定着
- ・思考力、判断力、表現力の育成
- ・興味関心の高まる授業づくり
- ◎総合的読解力の育成
- ◎授業力の向上
- ◎体力・運動能力の向上のための取組推進

- ◎ICT機器の活用
- ・学習者用端末の活用
- ・個別最適な学習の実現
- ・ミマモルメの活用
- ◎学校図書館の充実
- ◎個別最適な学びの充実
- ・通級指導、KSR（旭陽サポートルーム）の活用
- ◎学校元気アップ事業

未来を切り拓く学力・体力の向上

学びを支える教育環境の充実

● 運営に関する計画 中期目標 ●

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を100%にする。
- 年度目標アンケートにおける「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける、国語の学力に課題の見られる生徒の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- 中学生チャレンジテストにおける、数学の学力に課題の見られる生徒の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- 年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を80%以上にする。
- 時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。
- 年度目標アンケートにおける「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する生徒の割合を42%以下にする。

過去3年間の卒業生進路: 対象者 608名（令和7年度205名、令和6年度208名、令和5年度195名、）

（ ）内は該当者数であり3名以上を掲載しています。※大阪府外の進路先は該当の有無もしくは人数のみ掲載しています。

- ◆公立等学校 【全日制】 芦間(28)、桜宮(27)、淀川工科(20)、いちりつ・淀川清流(各18)、東(17)、旭(14)、桜和・沢愛(各13)、市岡(12)、鶴見商業・守口東(各11)、寝屋川(9)、大手前・都島工業(各8)、清水谷(6)、四條畷・柴島・摂津・枚方なぎさ(各5) など【定時制/多部制/通信制】 中央(3)、大阪わかば、桃谷【支援学校】 などにわ高等支援、思育支援、光陽支援【高専】 和歌山高専、明石高専【大阪府外】 あり
- ◆私立学校 【共学】 常翔学園(31)、大阪産業大学附属(19)、大阪(14)、金光藤蔭(12)、近畿大学附属(11)、大阪信愛学院(10)、大阪国際・大阪電気通信大学(各8)、大阪学院大・四條畷学園(各7)、東海大仰星・太成学院(各5)、関西大学北陽・追手門学院大手前(各4) など【男子校】 興国、明星【女子校】 大阪成蹊女子・好文学園女子(各4)、プール学院、相愛、金蘭会【単位制/通信制】 つくば開成(9)、ルネサンス大阪・飛鳥未来(各4)、長尾谷・天王寺学園(各3)、第一学院、N高等学校 など【大阪府外】 あり
- ◆専修・各種学校等 東洋学園、大阪情報コンピュータ、ECCコンピュータ、大阪中央美容美容、近畿情報 など
- ◆就職その他 5名